

会議録

- 1 附属機関の名称
犬山市下水道事業経営戦略改定審議会
- 2 開催日時
令和6年2月26日（月）14時00分～14時45分
- 3 開催場所
犬山市役所3階301会議室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員
岡田和明委員、奥村好樹委員、森岡万朱衣委員、小嶋孝行委員
水谷隆一委員、今枝稔幸委員
 - (2) 執行機関
森川都市整備部長、丸井都市整備部次長、梅村下水道課長
日比野課長補佐、小野統括主査
- 5 傍聴人の数
1人
- 6 審議事項
 - (1) 第3回審議会の質問への回答
 - 1-1 質問内容
 - 1-2 回答内容

（資料に基づき事務局より説明）

<質疑>

会長

下水道使用料について見直しをするときに、財源の足りない部分を全て下水道使用料で充てるとするのは好ましくなく、維持管理費等をいかに削減していくかについても考えていかなければならない。

事務局

可児市の下水道事業の決算書を確認したところ、当市と比べ修繕費が低いところである。可児市は公共下水道の整備がほぼ終わっているが、その一方で、犬山市の場合は、

前原台団地や犬山西古券等の整備中の区域もあるといった違いがある。

委員

可児市は、五条川左岸と比較して公共下水道の供用開始時期が10年弱遅いため、関係施設の老朽化は、これから始まるのではと推測できる。今後、修繕費が必要となることを見込んで下水道使用料を上げていることが考えられる。

会長

維持管理費の構成費目として、具体的にどのようなモノがあるのか。

事務局

電気代（動力費）、修繕費、電話代、マンホールポンプの点検費用、関係施設の管理費用、農業集落排水関係施設管理委託料、施設管理に係る職員人件費、下水処理のため県へ支出している負担金、減価償却費、企業債の利息、これらが維持管理費の経費として積み上がってくる。

委員

今後老朽化した管を更新していくにあたり金額のシミュレーションはできているのか。

事務局

未整備の計画区域の取扱いを踏まえて現在シミュレーションしているところであり、今後の審議会で示していく。

(2) 答申について

2-1 本審議会の諮問

2-2 本審議会の答申について

(資料に基づき事務局より説明)

<質疑>

委員

審議機関の延長について、いつまでというものはあるのか。

事務局

第5回審議会にてお示しをしたい。

会長

今後、再諮問をいただけるか等について、事務的な話として内部で検討、調整してほしい。

委員

答申案の「将来に向けて、公共下水道を整備することで犬山市の発展につながる事が期待できる場合」とは、住宅がたくさんできる場合等を想定しているのか。

事務局

例えば大規模団地が計画されたり、市の計画に沿った事業であって、その事業を進めるにあたり手法として公共下水道の整備が好ましいとなれば、新たに計画区域とすることについて検討することは必要であると考えている。

会長

答申案の「昭和40年代から昭和50年代にかけて計画区域として位置付け」とあるが、あらためて時期を確認してほしい。

答申案の中では「公衆衛生の向上」とあるが、下水道の目的は、公共用水域の水質の保全、都市基盤の整備等があることを考慮してほしい。

事務局

答申案に対して、3月5日までに委員の皆さまから意見をいただき、その意見を反映したものを再度委員の皆さまへ提示することを予定している。

(3) 今後の検討内容やスケジュールについて

- 3-1 犬山市下水道事業経営戦略改定審議会の今後の検討事項
- 3-2 スケジュール予定

(資料に基づき事務局より説明)

<質疑>

事務局

事務局としては、審議期間を延長して引き続き審議をお願いしたい。委員の皆さまにご承諾いただけるのであれば、お示ししたスケジュールで進めたい。

委員

経営戦略の策定まで、審議会が携わるのか。

事務局

部分部分のところで審議会の意見を踏まえて経営戦略の改定箇所を示していきたいと考えている。

委員

パブリックコメントの意見を踏まえて審議し、答申するのではなく、パブリックコメントの前に答申をするとなっているが、犬山市としては一般的なやり方なのか。

事務局

様々な計画策定の過程で市民の意見を反映できるものはしていくという形をとっている。

委員

パブリックコメントの前に答申の素案があり、そのあとでパブリックコメントの意見を添えて最終的なものになるということによいか。

事務局

そのとおりである。

委員

会議の進め方として、効率よく、意見を出しやすいようにするためにも、事前に資料を配付してほしい。

会長

今回、公共下水道の計画区域に入っている方への影響を考慮し、計画区域のところについては、最終答申としてまとめて提出するよりは、中間答申として出していきたいということで進めさせていただいた。